

# アメリカザリガニによる農業被害

## 水田の漏水被害とイネの被害

あぜの下に掘ったアメリカザリガニの巣穴による漏水被害がしばしば発生しており、イネの苗を食べたり切断する被害も知られています。

水田に撒いた除草剤が巣穴から流出し、水田内に雑草が繁茂

→ 米の収穫量が減少

巣穴に水が流れ込み、あぜの土を徐々に削り取って空洞が拡大

→ あぜが大きく崩壊



写真：長野県上田農業農村支援センター  
技術経営普及課提供（2022年7月撮影）

## アメリカザリガニの巣穴によるあぜ崩壊の事例（愛知県）

あぜの外側（水路側）



あぜの内側（水田側）



始めは水がしみ出す程度で



徐々に削り取られて穴が拡大



あぜの外側（水路側）



あぜの内側（水田側）



あぜが大きく崩壊

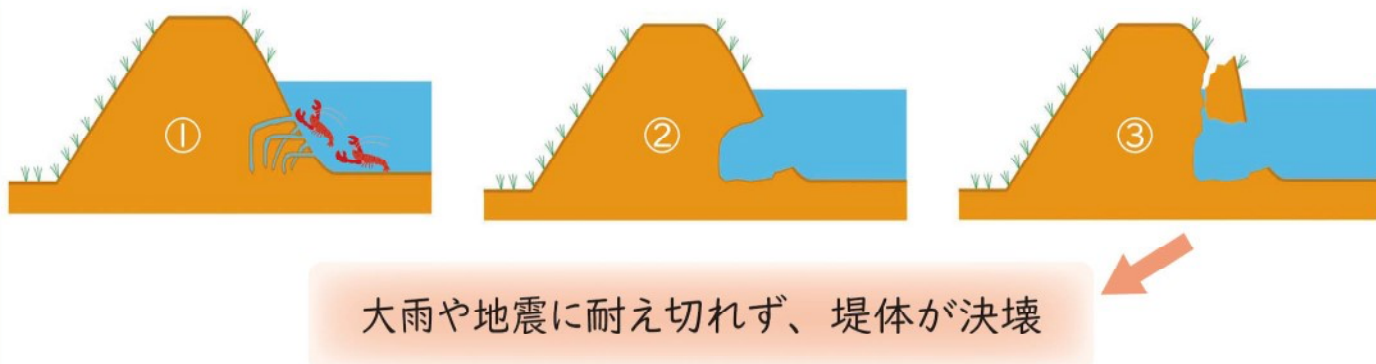
写真4点：愛知県農業総合試験場提供

## ため池堤体の損壊

**アメリカザリガニ**は、岸辺に深い巣穴を掘る性質があります。このため、生息数が多いため池では、堤体や岸辺に無数の巣穴があけられています。

この状況を放置すると、やがては堤体が崩壊し、大きな災害につながるおそれがあります。

- ① **アメリカザリガニ**が増殖、堤体を穴だらけに！ → ② 巣穴が重なって空洞化、堤体がえぐられる!! → ③ えぐれの上側が崩落、堤体が弱体化!!!



※宮城県では、**アメリカザリガニ**の巣穴が原因でため池が崩壊した例が知られています。

## **アメリカザリガニ**の巣穴によるため池堤体の損壊の事例（山口市阿東地区）

岸辺の巣穴



堤体の巣穴



堤体内側の上部が縦に深く崩落



堤体内側の上部が横に長く崩落



**堤体崩壊の危機**